

30秒で締められる紳士帯【織匠小玉 角帯革命】新作発表会京都・嶋臺にて7月6～7日
着物ユーザーの声から生まれた西陣爪搔本綴織の本格的なワンタッチ男帯



株式会社織匠小玉（京都市北区平野鳥居前町 24-33 075-465-5484）西陣織の帯を中心とする絹織物メーカーが、ワンタッチで装着できる本格的な手織り帯「角帯革命」を発表。

西陣の中でも最高級ランクの織物の一つ、爪搔本綴(つめかきほんつづれ)織の技法で製織された紳士用帯。

爪搔本綴織とは文字通り、爪をクシ代わりにし搔き寄せる技法で織られた織物。

非常に丈夫そして通気性のよい畳の目のような組織がズレを防いで腰をしっかりとホールド。さらにマジックテープを付ける事によりどんな動きにも耐えられる快適な締め心地を実現しました。

角帯革命は“着物を着るときに、もっと簡単に帯結びができればいい” そんな着物ユーザーの声から生まれました。しっかりとした肉厚の綴織を半分にたたんでいるため一重でも十分な厚み、それを前で重ね合わせマジックテープで留めるだけ。わずか 30 秒ほどでの装着を実現いたしました。

西陣織の中でも格が最上級の帯なので、カジュアルから礼装まで幅広く、格の高い式典などにも品格、品質、問題なく装着して頂けます。



ボタン一つで色変が可能。帯の1部が付け替え可能となり1本で何通りもアレンジをお楽しみいただけます。



是非新作発表会（嶋臺 しまだいギャラリー 075-221-5007）会場でご覧ください。

株式会社織匠小玉
info@o-kodama.co.jp